

平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号 **213 - 046** マスタープラン **3つの挑戦** **-** マスタープラン 施策番号 **1 - 3** 局・課名 **東区役所・地域福祉課**
 区分 **その他一般施策** (単位 千円)

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(東区)	平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
関連事業	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)	事業費	3,803	3,743
事業目的	聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。	事業期間	S46 ~ H 全体事業費	
事業内容	<p>①聴覚障害者相談員の設置：各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を配置し、聴覚障害者の相談や、手話通訳を行う。</p> <p>②手話通訳者・要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。</p> <p>③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。</p>	今年度要求のポイント	手話通訳者派遣件数は増加しているが、H24年度より健康福祉プラザに新たに開設される視覚・聴覚障害者センターにおいて手話通訳者、要約筆記者、点訳・音訳奉仕員の養成、研修等を行うため昨年より減額要求とした。	
		主要求内容	(単位：千円)	
		項目	23年度予算	24年度要求額
		非常勤報酬	3,578	3,557
		旅費	208	163
		役務費 通信運搬費	12	23
		負担金	5	
		その他		
		合計	3,803	3,743
スケジュール (経過及び今後展開)			その他 特記事項	
【経過(～23年度)】 昭和46年より聴覚・視覚障害者のコミュニケーション手段の確保のための施策を実施	【24年度】 視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開	【今後(25年度～)】 継続実施		